



ACCO Brands Corporation

グローバル社会的責任ポリシー



ACCO Brands グローバル社会的責任ポリシー

世界中の直接的および間接的な子会社を含む ACCO Brands Corporation（総称して「ACCO Brands」）は、事業を行っている国の法律に従って、最高レベルの倫理およびセキュリティ基準で事業を行うことに専念しています。

私たちの価値観に沿って、ACCO Brands は以下の活動を実現するために、このグローバル社会的責任ポリシー（以下「本ポリシー」）を制定しました。

- 社会的責任を持って倫理的な方法で事業を行う。
- 環境を保護し、人々の安全を守る
- 人権を支援する。
- ACCO Brands が運営する地域社会のユニークな習慣や文化に関わり、尊重し、支援する。

ACCO Brands は常に責任ある倫理的なビジネスを行うよう努めてきました。本ポリシーは、世界人権宣言、国際労働機関の労働における基本的原則および権利に関する宣言、国連グローバル・コンパクトの 10 原則、国連のビジネスと人権に関する指導原則に含まれる国際人権原則によって導かれています。

本ポリシーは、すべてのレベルの社員、取締役、役員、第三者代理店、ACCO Brands のビジネスパートナーなど、あらゆる状況で ACCO Brands のために働いているか、代理をしている人を対象としています。

ACCO Brands サプライヤーの職場とセキュリティに関する行動規範

ACCO Brands サプライヤーの職場とセキュリティに関する行動規範（以下「規範」）は、サプライヤー、ベンダー、下請け業者、サプライヤーの代理人または子会社およびすべての ACCO ブランド製造工場（以下「サプライヤー」と総称します）に適用され、本ポリシーの期待と責任に沿っています。この規範は、ACCO Brands のお客様の期待に合わせています。ACCO Brands の包装、原材料、コンポーネント、サブアセンブリおよび/または OEM 部品（総称して「製品」）を含む完成品を供給または製造するすべてのサプライヤーは、規範ならびにサプライヤーが運営する国で適用されるすべての法規を遵守するものとします。

さらに、サプライヤーは ACCO Brands の行動規範も遵守しなければなりません。規範は以下からダウンロードすることができます。

<http://ir.accobrands.com/phoenix.zhtml?c=112835&p=irol-govConduct&language=us&country=us>



職場の行動規範

職場の規範は、以下の最低要件を定めています。

強制労働や労働者の虐待の禁止

サプライヤーは、労働文書の差し止め、非自発的、非合意的な残業や拘禁、強要された、年季奉公的、または拘束された労働、奴隸労働またはあらゆる形態の人身売買を含むが、これに限定されない強制労働を使用しないことを保証しなければなりません。適用される法律または契約によって要求される合理的な通知の後、従業員は自由に雇用を離れることができます。

児童労働の禁止

サプライヤーは、すべての従業員が 15 歳以上であるか、義務教育を修了する年齢であるか、または法定就労年齢であるかのいずれか高い方を満たすことを保証しなければなりません。

ハラスメントや虐待の禁止

サプライヤーは、職場に性的、心理的、身体的および言語的なハラスメント、虐待または脅迫がないことを保証しなければなりません。

危険な労働条件の禁止

サプライヤーは、適用される環境法および規制に適合する工場、寮、食堂を含むがこれに限定されない安全で健康的な職場施設を提供するものとします。サプライヤーは、事故、作業に関連する傷害、および健康リスクへの曝露の恐れを最小限に抑えるように設計されたポリシー、システムおよびトレーニングを実施し、積極的な安全衛生アプローチを取ることによって、生産的な職場を維持しなければなりません。

オープンで、透明で協力的であること

サプライヤーは、完全な開示を行い、製品の生産に関連するすべての慣行およびリソースを ACCO Brands に知らせなければなりません。サプライヤーは、ACCO Brands またはその監査人が本規範の遵守状況を監視することを拒否してはなりません。

差別の排除

サプライヤーは、性別、性同一性、人種、宗教、年齢、障害、性的指向、婚姻状況、国籍、所属組合、政治的意見、社会的あるいは民族的な起源に基づいて、従業員が雇用、給与、給付、昇進、懲戒、解雇、退職などにおける差別を受けないようにしなければなりません。すべての雇用決定は、平等な雇用機会の原則に基づくものとします。



責任ある採用

採用方針と手順には、あらゆる形態の差別から移民、臨時、または季節労働者を保護するための効果的な措置が含まれるものとします。これには、移民またはその他の脆弱な労働者に、理解可能で正確な雇用契約を提供することが含まれます。また、母国を離れる前に、移民労働者に母国語で雇用契約の条件を伝えることを期待しています。現地の法律で徴収が許可されている場合でも、いつでも労働者に採用料または同様の料金を請求することはできません。そのような料金が請求された場合、私たちはあなたがそれらを短い順序で返済することを期待しています。エージェントと、採用プロセスで使用される労働ブローカーおよび採用担当者と同じ基準に保ちます。

集会と団体交渉の自由

サプライヤーは、従業員が組合や類似の代表組織を選択し、形成し、属すまたは属さない権利を認め、報復、脅迫または嫌がらせを恐れることなく、団体交渉する権利を認めなければなりません。

賃金と給付

サプライヤーは、適用法に従って最低賃金以上の賃金または適切な支給賃金を従業員に与え、法律および/または契約によって要求される付加給付を提供するものとします。サプライヤーは、各給与期間について明確で詳細な書面を従業員に提供しなければならず、賃金を不法に、または懲戒目的で控除してはなりません。

勤務時間と時間外労働

サプライヤーは、従業員の勤務時間が、時間外労働を含む現地法によって設定された日、週、月ごとの最大労働時間を超えないようにしなければならず、現地の法律によって要求される場合、従業員には 7 日間ごとに少なくとも 24 時間連続して休暇を与えなければなりません。すべての時間外労働は合意に達し、団体交渉またはそれに類する合意に従って必要な時間外労働は合意されたものとみなされます。正規の時間の補償に加えて、従業員は、製造国で合法的に要求されている時間外労働時間の補償を受けなければなりません。

環境保護

サプライヤーは、空気、水、地面、音質、化学物質、廃棄物管理など、適用されるすべての規制環境法、規則、要件を遵守することにより、屋内外の環境保全を守らなければなりません。製造業では、公衆の健康と安全を守りつつ、地域社会、環境、天然資源への悪影響を最小限に抑えなければなりません。

腐敗防止と贈収賄防止

サプライヤーは、誠実にビジネスを行い、関連する法律を遵守し、賄賂、詐欺行為、または不当な利益を得るために他の違法な手段を避けなければなりません。



マネジメントシステム

サプライヤーは、本規範の内容に関連する範囲の文書化された持続可能な管理システムを採用または確立しなければなりません。マネジメントシステムは、以下のことを確実にするように設計されなければなりません。a) 業務および製品に関連する適用法令および顧客要件の遵守。 b) 本規範への適合。 c) 本規範に関連する業務リスクの特定と緩和。

リソースの持続可能性

サプライヤーは、原産国の環境および社会の法律および規制に準拠した事業から得た材料のみを使用するものとします。製品に使用されている錫、タンタル、タングステン、金などの原材料の調達と抽出に関しては、デューデリジェンスを実施しなければなりません。デューデリジェンスは、OECD デューデリジェンスガイダンス¹または同等のプロセスの関連部分と一致しなければなりません。

十分に説明されている職場

サプライヤーは、すべての従業員が頻繁に訪れる目立つ場所において、従業員の現地の言語で、本規範および適用法によって定められた従業員の権利と義務に関する情報を、口頭でも ACCO Brands サプライヤー行動規範の掲載を通じても伝達するものとします。

セキュリティの行動規範

ACCO Brands はまた、サプライヤーが、米国税関国境警備局（USCBP）のテロ防止のための税関産業界提携プログラム（C-TPAT）および欧州税関当局の認定事業者（AEO）セキュリティガイドラインに準拠した最高のセキュリティ基準を使用して、ビジネスを行うことを期待しています。

セキュリティ規範は、以下の最小要件を設定しています。

ビジネスパートナー要件

サプライヤーは、製造業者、製品サプライヤー、原材料、部品、または他の下請けサービスのベンダーを含むビジネスパートナーの選定のための書面と検証可能なプロセスを有しているものとします。

容器の安全性

詰め物をする前に容器構造物の物理的完全性を確認するための手続きが講じられなければなりません。すべての容器には 7 点検査プロセスが必要です。書面による手続きには、積載された容器

¹紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのための OECD デューデリジェンスガイダンス、<http://www.oecd.org/corporate/mne/mining.htm>



にどのようにシールを管理し貼り付けるべきかを規定し、適切な外国当局に対して損なわれたシールを認識し報告する手順を含めなければなりません。すべての容器は、ISO 17712 : 2010 規格を使用して密封しなければなりません。

物理的アクセス制御

船舶、積付港および貨物区域への無許可のアクセスは禁止します。制御には、すべての従業員、訪問者、サプライヤーの確実な確認が含まれなければなりません。権限のない/身元不明の人を身元確認するための手順が講じられなければなりません。

物理的セキュリティ

すべての建物は、不法侵入に耐え、外部からの侵入から保護するための材料で作られている必要があります。物理的セキュリティには、内外のドア、窓、ゲート、フェンス用の適切な施錠装置、および倉庫内の国際、国内、高価値、危険物の貨物の安全な、ケージのある、またはその他の囲い込み区域による隔離とマーキングが含まれます。施設の内外、駐車場には適切な照明を設置するものとします。

人事上のセキュリティ

将来の従業員を審査し、現従業員の定期的なバックグラウンドチェックを実施するためのプロセスが整備されなければなりません。

手続き上のセキュリティ

出入庫貨物の取扱手順には、不法な物質の導入や積荷目録の貨物の交換や改ざんに対する保護が含まれなければなりません。セキュリティ管理には、貨物の導入および/または撤去を監督するために、指定された警備員または監視された CCTV カメラを含めるものとします。サプライヤーは、以下について書面による手続きをしなければなりません。

- 容器、トレーラー、鉄道車両のシールの確認。
- 不足や過不足の検出と報告。
- 入出庫商品のタイムリーな動きの追跡。
- 不正なアクセスを防ぐための空のコンテナとフルコンテナの保管。
- 違法または疑わしい活動が検出された場合は、税関および/または適切な法執行機関に通知。

情報技術セキュリティ

自動化されたシステムは、パスワードの定期的な変更を必要とする個別に割り当てられたアカウントを使用するものとします。IT セキュリティ方針、手順、基準は、トレーニングの形で従業員に提供され、提供されるものとします。不適切なアクセスや改ざん、ビジネスデータの改ざんや変更など、IT の不正使用を特定するためのシステムが整備されている必要があります。すべてのシステム違反者は、適切な懲戒処分を受けるものとします。



セキュリティトレーニングと脅威の認識

治安担当者は、サプライチェーンの各段階でテロリストによる脅威を認識し啓発するために、取扱意識啓発プログラムを制定し維持するものとします。従業員は、状況に対処するために会社が構築している手続きとそれを報告する方法を認識しなければなりません。また、出荷区域および受入区域の従業員ならびに郵便を取り扱う人々にも、追加のトレーニングを行う必要があります。さらに、従業員が貨物の完全性を維持し、内部の共謀を認識し、アクセス制御を保護するのを支援するために、特定のトレーニングを提供する必要があります。

必須の遵守

本ポリシーの遵守は、ACCO Brands と取引するための要件です。サプライヤーが本ポリシーの要件を遵守しなかった場合、ACCO Brands は、法律およびサプライヤー契約および購入条件に基づき、その製品を拒絶する権利を含むがこれに限定されないすべての権利を留保し、サプライヤーとの関係を終了し、損害賠償その他の利用可能な救済の回収を追求します。

詳細について

このポリシーが適用される方法や、懸念の表明の仕方がわからない場合は ACCO ブランドベンダーコンプライアンス部 vendorcompliance.socialresponsibility@acco.com または ACCO Brands 法務部にお問い合わせください。また、電話およびインターネットベースの報告システムである ACCOethics は、このポリシーに違反すると思われる活動を匿名で報告するために利用できます。以下から ACCOethics にアクセスできます：

- MyACCOBrands.com イントラネットのリンクから「Need to raise a red flag? (警告を促す必要がありますか？)」ボックス
- www.ACCOethics.com。
- MySafeWorkplace ホットライン：
 - 米国およびカナダの従業員向け **1-800-461-9330**
 - その他の国際ダイヤル方法については、ACCOethics.com の Web サイトから入手できます。